

クリニテスト COVID-19 抗原迅速テスト

使用方法

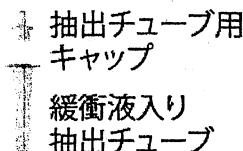
SIEMENS
Healthineers

シーメンスが公開している使用方法を一部改変しております

送付したもの 4 点



滅菌綿棒

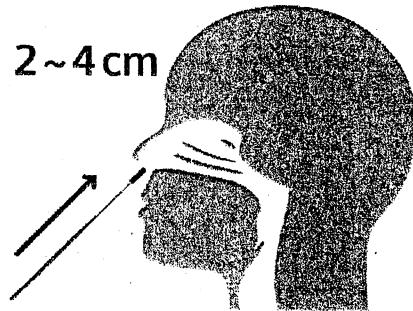


抽出チューブ用
キャップ

緩衝液入り
抽出チューブ

1 減菌綿棒を鼻孔に挿入

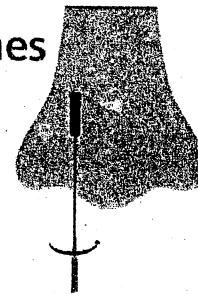
2~4 cm



キット同梱の滅菌綿棒を使用し、片方の鼻孔に慎重に挿入します。抵抗を感じる場合は、それ以上挿入しないでください。

2 両方の鼻腔から検体を採取

5 times



5 times



3



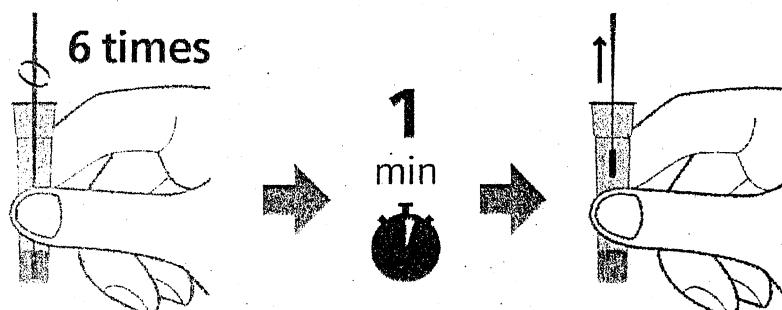
もう一方の鼻孔についても同じ滅菌綿棒を用いてこの手順を繰り返し、両方の鼻腔から十分に検体を採取します。

鼻腔から滅菌綿棒を引き出し、検体の前処理に進みます。

4 検体を緩衝液に浸す(検体の前処理)

6 times

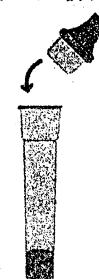
1 min



抽出チューブに滅菌綿棒を入れ、滅菌綿棒の先端を抽出チューブの底と側部に押し当てながら、6回以上回し、滅菌綿棒を入れたまま1分間待ちます。

1分後、抽出チューブを外側から数回押し、検体を絞るように滅菌綿棒を引き抜きます。

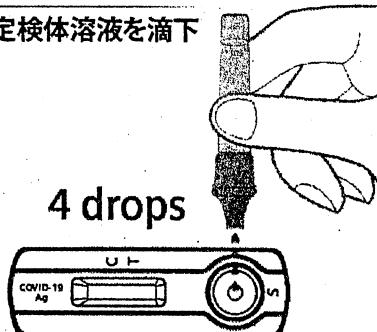
5 キャップ取り付け



抽出チューブ用キャップの広い部分を抽出チューブに取り付け、隙間がないことを確認します。

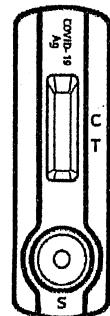
6 測定検体溶液を滴下

4 drops



測定力セット袋から測定力セットを取り出し、水平になる場所に置きます。抽出チューブを垂直に持ち、測定検体の溶液を4滴(およそ $100 \mu\text{L}$)測定力セットに加えます。

7 結果確認



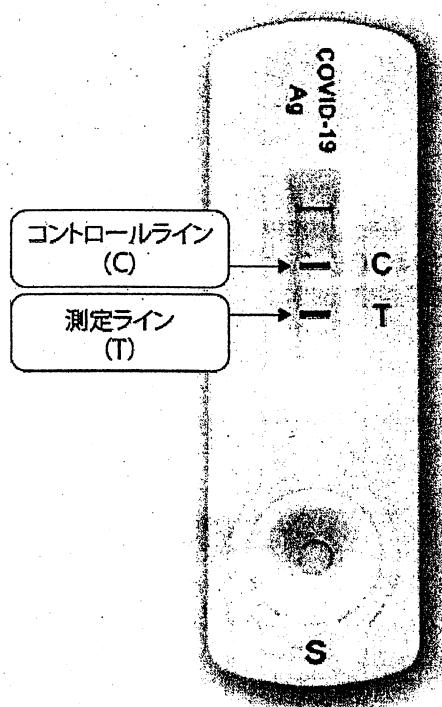
15 min

15分経過後、
結果を確認します。

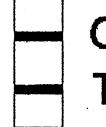
結果の確認方法は裏面へ

クリニテスト COVID-19 抗原迅速テスト

測定結果の判定方法

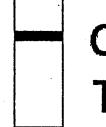


陽性



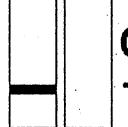
コントロールライン(C)と測定ライン(T)
が2本とも現れた場合、結果は陽性です。

陰性



コントロールライン(C)のみ現れた場合、
結果は陰性です。

無効



測定後コントロールライン(C)が現れない
場合、結果は無効です。*

各ラインの表示について

Q:Cのラインが薄い

A:色が薄くてもラインが現れた場合は、
操作が正しく行われたことを示します。

Q:Tのラインが薄い

A:色が薄くてもラインが現れた場合は陽
性とみなす必要があります。本品は定
性測定のため、検体の濃度を評価する
ことはできません。確定診断には臨床
症状やPCR等、他の検査結果と合わせ
て医師が総合的に判断してください。

測定結果の判定のほか、
基本的事項、操作方法に
ついてのQ&Aはこちら



*無効となった原因として、検体採取及び操作手順が適切でなかったこと、または測定カセットの期限切れにより劣化していることが考えられます。新しい測定カセットにて再測定を実施ください。